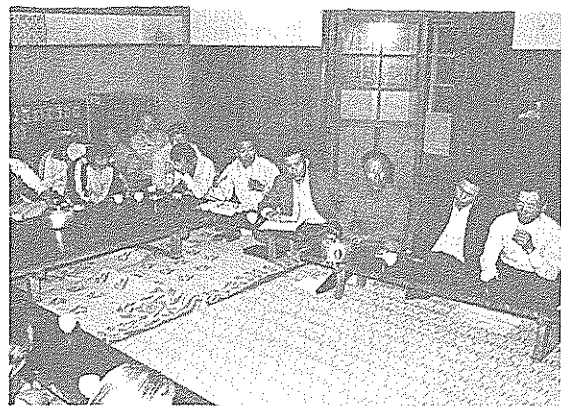


比江山、木材団地と歴史公園か？

話し合い、一歩前進

地元と市の意向のくいちがいで『行詰まり』状態だった比江山地区問題は十月九日、十五日の話し合いで『歴史公園』と『運動場の面積は一、五〇二ヘクタール』がブローアップ、新しい局面を迎えました。

九月十七日、国府地区から「木材団地に売却する場合の条件」と題する要求書が市に提出され、市は部内で検討、十月三日文書で回答しました。



①地元の要望はよくわかるが、財政再建の重荷になることはさけるようご協力をお願いしたい。
②県に可能な限り広い面積の土地を買っていただいて、県有の歴史公園的なものを造成、その中に運動場を作るという方向で検討いただけませんか。
③当初構想のような大きな運動公園を県の手で……というご希望もありますが、春野町にも造成中、今の面積ではせいまいなどむづかしい。しかし「歴史公園」となると範囲など具体的なことはこれからになるが、国の補助なども期待できる。……と回答というより提案

地元は「運動場が確保されなければ話し合う必要はない」との結論です。山緒ある比江を生かそうとする地元の心をわかってください。運動場を作った赤字を出したとしても、将来必ず大きな遺産となります。と、歩みよることができず、市がもう一度検討すること十五日の会となりました。
地元は「私たちは最低四割必要だと具体的な数字を示しています。それに対して市はなぜ数字で答えないのですか、と急所をついた質問。ここで市は検討するからと会を小休止。五分後、市長から「まとまった土地の中で、まとまった運動場なら一、五〇二、ちねばつた飛地を含めると二〇〇ぐらいで検討したい」とはじめて具体的に回答しました。さらに①県有地となっても、その処分については地元の意見を十分尊重し、勝手に処分するようなことはさせません。
②当分造成地のままでおくことになるので、地元としては約四割の広場を一定期間使用できる見込み。などが発表されたせいか、会場からの特別な反発はありません

でした。市から数字がでたことで、地元も「検討材料」ができたため次へ進もうということになり、比江、国分、左右山からの要望の概要の検討に入りました。

市は「木材団地」を実現させていただければ、できる限りの地元の環境整備はしたいとの基本方針のため大筋では要望にそう方向で検討されました。

しかし、この一、五〇二の運動場を地元が了承したとみるのは早計のようです。今後は地元、市、県が連絡をとりあつて、よりつづこんだ検討が必要でしょう。

具体的な課題は、仮に県が歴史公園を作る場合、そのなかでの運動場の面積がどの程度になるか、地元の要望面積に市執行部が県との接点のなかでいかに近づかせていくかということでしょう。

その他、木材団地関連事業ではその完成時期、団地を含めての公害問題など、新しい課題が生れることを覚悟し、対処しなければならぬと思います。

今月の納税
11月は国保税(3期)の納付月です。
納期限は11月30日(金)です。

同和地区を対象に

農林業小口資金貸付

同和地区内に居住する農林業者の経営改善を図るために、「農林業小口資金」を次のように貸付けます。

■貸付限度額：一世帯あたり、10万円以内

■貸付期間、利率：一年以内で無利子です。(支払方法は一回払いか半年払いで)

■申込みの受付は、11月15日まで。

申込用紙は、中央・南部の両福祉館にあります。なお、くわしいことは産業経済課までおたずねください。

【産業経済課】

「お年玉つき年賀

はがき」を発売

昭和55年新年用お年玉つき年賀はがきを11月5日(月)から、郵便局、切手売りさばき所で発売します。

なお、今年も一人当りの枚数制限はありませんので、お買い漏れのないようお早めにお買い求めください。

【南国郵便局】

「三」の区別と出し方のお願い

最近ごみの区別が悪いようです。必ず焼けるもの、焼けないものに区別して、収集日の朝8時までに集積場所に出してください。

ゴミを大別すると……

①焼けるもの：三層焼却場で処分していますが、その中にはカンやビニールなどが入っていますし、残飯類など水分の多いものがあり

ます。これらは灰をいためたり、油がたぐく必要なため、結局市民のみなさんに負担がかかることとなります。よく区別して、水でできるだけ切って出してください。みなさんのご家庭で処理できるものはなるべく埋めるなりして焼却場へ出す量を減らすようご協力をお願いします。

国民健康保険のはなし ①

お医者さんにかかった時あなたが支払うのは、費用の三割だけで残りの七割は国民健康保険から支払われています。その費用は、みんながいざという時に備えて出した国民健康保険の補助でまかなわれています。国保は、みんながたすけ合つてあなたの健康を守る保険なのです。

国保では、みなさんに国保のことを理解してもらうため、そのあらしについてお知らせします。

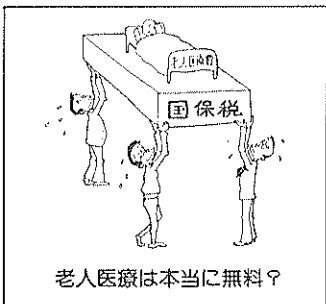
あなたの理解と協力がなければ国保は運営できません。より国保への理解を深め、あなたの身体と同様にみんなの国保を大切にしてください。

《医療費は激増しています》

医療費は激しい勢いで増えています。昭和五十三年度では、南国市の国保被保険者の一年間の一人平均は、十四万四千三百四十五円、老人(七〇歳以上)では、三十三万九千三百三十三円の医療費が使われています。これは約十年前に比べ約七倍にもなっています。そして今後も医療費は増えつづけて、昭和五十八年度には国民全体で二十兆円を超えるだろうと言われています。

《無駄使いはやめましょう》

国保はあなたの家計と同じです。病人が増え、医療費が多くなればそれだけ皆さんの国保税をみんなを出し合わなければなりません。あなたは日頃から健康に注意し



老人医療は本当に無料？

②燃えないもの：①金属類と③ビンやプラスチック類に区別します。④金属類は業者の手で再生できるものは再生していますが、荷造りが悪いため収集に困っています。トタン類、カン類などは車に乗せやすいよう、キチンとした荷造りをお願いします。

③ビンやプラスチック類(広報ではこれを不燃物と表現しています)は、市が土地を借りてそこへ埋立てる方法で処理をしています。

ていますか？あなたのちよつとした心がけがあなたの家計を助けるように、あなたの健康への注意や国保への理解が国保の家計を助けるのです。

《老人医療は本当に無料？》

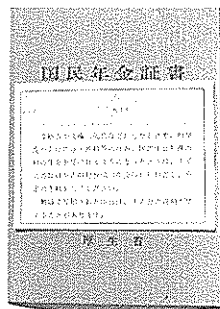
お年寄りの医療費の大部分は国保の負担です。病気になるたら安心してお医者さんでおしえてください。お年寄りは、お金を窓口で支払わなくてもお医者さんにかか

その量は多くする一方です。金属類との区別を出してください。

福祉年金受給者のみなさんへ 証書を取りにきてください

福祉年金をもらっているみなさん、8月にお預かりしていました福祉年金証書(老齢、障害)がお渡しできるようにになりましたので、該当者(下の写真のような証書で4月、8月、11月に年金をもら

らっている人)はもよりの場所に取りにきてください。



■当日持ってくるもの

保管証(八月通知のはがき)と印鑑(年金をひくときに使っているもの)

■期間：11月12日から11月16日まで。時間は午前9時30分～11時30分、午後1時30分～4時。

■場所：8月に証書を提出した農協や支所など(8月以降に転居、転入した人は市民課年金係におたずねください)

なお、54年度所得制限やその他の理由で支払い停止の人には、10月末に個人通知をします。

また、年金受け取りの郵便局、印鑑を交還する人は、11月21日以降に印鑑を持参のうえ市民課年金係まで申し出てください。

【市民課年金係】



ひさびさに帰ってながむ谷川の
せせらぎに語らふ思ひ
後免町 伊藤愛子
霧しまく「千石原水跡」に
耐ふるか白骨林は動かず
大浦 谷本深雪
贈られし海苔の佃煮香に頼ちて
眼に青苔と瀬戸の朝波
岡豊町 武植信子

南国歌壇

深みゆく秋の黄昏風寂し
稜線遙か吾娘の面影さふ
三畠 小笠原綾子
わが家とここに隔たる九月月
病舎の窓に秋の風吹く
浜改田 清水愛川
肩に乗り吾と遊びし愛鳥の
埋れる辺りに落葉つもりぬ
下野田 徳久まさみ

南国柳壇

しあわせが此処にもあった子の寝顔
顔 岡豊町 橋田井波
裏窓に百舌の来りて秋を告ぐ
十市 武市日出志
どり走る娘に代りたい運動会
三畠 井沢正子
良い候補ばかりで一票目がまわり
古市 長野福美

南国俳壇

銀漢の尾にも折れて看護婆
待つ時も飛翔激しき帰郷群
胸の奥一つはたまた流れ星
貌あげて惜しむ枯蟬鳴
獄扉の照り映して秋の雲
刈つてはらか干してやはらか牧草は
ほうせん花音なく種のはじけけり
朝露をふみつつ道を急ぎけり
山かけの笈に受けし秋の水

第14回南国市

福祉大会開かれる

経済事情のめまぐるしい変化は
高齢者社会の到来などをはじめと
する福祉の諸問題にも大きな影響
を与えようとしています。
福祉政策のより一層の充実のため
には、市民総参加による福祉の
推進が必要と、第14回南国市
社会福祉大会が十月五日、社会
福祉センターで開かれました。
この大会には日ごろから、老人
や青少年、身心障害者、母子など
の市民福祉増進に活躍されている
約百五十人の方が出席。
利岡富次市社会福祉協議会会長は
『独り暮らしや寝たきりの老人の問
題、青少年の健全な育成について
の問題など、悩み』を持つ人は多
く、



いかに、全市民が真のボランティア
精神をもって、みんなが明るい生
活ができるよう、よりよい社会を
作っていく必要があります。

そのために、まず私たちが中心と
なって運動の輪をひろげましょう
とよびかけました。
このあと長年福祉増進に貢献の
あつたみなさんを表彰したり感謝
状を手渡しました。午後からは市
長の講演、社会福祉のあり方と問
題点、意見の発表などがあり大会
を閉じました。

市内各保育所の保護者間の親睦
を深めようと、『第四回南国市
保育所保護者会対抗ソフトボール
大会』が、秋分の日(9月24日)、
物部川河川敷で十六チームが参加
して開かれました。



この日はにわか雨も降りまし
たが、選手や応援団合わせて約五百
人が集合、家族づれで熱心な応援
をくりひろげ、目的の親睦を深め
るとともに保護者の方々の日頃の
運動不足の解消に一役かつたよう
でした。当日の成績は次のとおり。
優勝 岡豊保育所チーム
二位 岡豊保育所チーム・あけぼ
の保育所チーム



市制施行20周年記念 第3回南国市 観光物産まつり

主催：南国市商工会
後援：南国市・南国市観光協会
南国酒販協会・南国市食
品衛生協会

日時：11月11日(日)10:00～17:00

11月12日(月)9:00～16:00

当日は、市内特産物のほか、姉
妹都市岩沼市(宮城県)の特産物、
郵便局による切手展、きき酒、た
ばこ銘柄あて、米の消費拡大、皿
鉢などの各コーナーがあります。

大篠女学院の 『展示会とバザー』

11月23・24日、中央公民館で

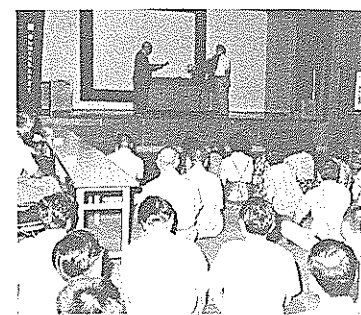
大篠女学院(下野田)の『展示
会とバザー』が今年も、11月23日
(金)、24日(土)の両日、中央
公民館で開かれます。

当日は、大人や子どもの衣料品、
あみもの類、手芸品、アクセサリ
ーなど、いろいろな作品を用意し
ています。多数おでかけください。

なお、両日とも午前10時から午
後4時までです。

史跡映画『土佐のまほろば』が完成

国府史跡保存会の手によって



一千余年の歴史をもつ、土佐の
都『国府』——この『国府の姿』
を再認識するとともに、後世の人
たちに残していこうと、このほど
国府史跡保存会(乾常美会長の
手によって史跡映画『土佐のまほ
ろば』が完成しました。
国府地区は、古くから『土佐の
国』の政治の中心地として栄え、
国分寺をはじめ、紀貫之邸跡、土
佐国衙跡、比江庵寺塔跡など、多
くの史跡や文化財をもち、『歴史の
宝庫』ともいえるところ。国府史
跡保存会が、これら貴重な史跡や
文化財を開発から守ろうと結成さ
れ、史跡の発掘調査への協力や文
化財保護思想の普及などの、地域
ぐるみの活動を続けています。
完成した映画は、16mmフィルム
でカラー作品。映写時間は約30分。
五十二年十一月から製作を進めて

いたものです。『空からみた国府』
のシーンから始まり、数々のすぐ
れた史跡の姿や文化財が記録され
ています。
製作には、保存会の人たちのほ
か、石川計さん(県立青少年セン
ター)が演出、浅野昌弘さん(高
知放送)が撮影編集、解説で協力。
製作費用約七十四万円(大部分が
地元の人たちの寄付)と最少限の
予算ながら、両氏の好意などによ
り立派な作品が完成しました。
完成を記念して、九月二十五日
夜には、国府小学校講堂に地元の人
たち約百五十人を集めて、初め
ての試写会が開かれました。

当日は、製作に協力された石川
浅野両氏らに感謝状が贈られたほ
か、出席した小笠原市長が、『歴史
の解明の一助にみなさんが立ち上
がったことに敬意を表します。こ
れは市の誇りであるとともに、県
民の誇りです。』とお祝いの言葉を
述べました。
この後、映画が上映されました
が、乾保存会長からは『土佐のまほ
ろば』永遠に——という願いをこ
めて作りました。映画的には満点
ではないが、後世に残したいこと
は十分表現できた。』と感想を話し
ていました。
保存会ではこの映画をより多く
みなさんに鑑賞してもらおうとビ
デオどりや8ミリへのプリント作
業をしています。来年になれば市
民のみなさんの前にお目見得とい
うことになりそうです。

第97回正解発表
■こたえ ①月⑦日でした。
■特賞 千円 三人
野村裕章さん(大地)
西岡優樹さん(奈路)
島田裕美さん(立田)
■残賞 記念品 五人
黒木真理 後免町 杉本薫(大
地) 高島山 曉子(物部) 徳橋美
知代(久礼田) 小松博子(稲生)
おめでとーございました。

